

湯原発! HIROSHIMA (ヒロシマ)の『記憶』

原爆の民話

おこりじぞう

悲惨な
広島原爆投下
画家四國五郎
の絵を背景に

湯原ゆかり俳優

沼田曜一

渾身の語り



絵 四國五郎

スライド

映像『絵本おこりじぞう』(絵+語り)上映【10分】

原作 山口勇子 語り文 沼田曜一 絵 四國五郎 刊 金の星社

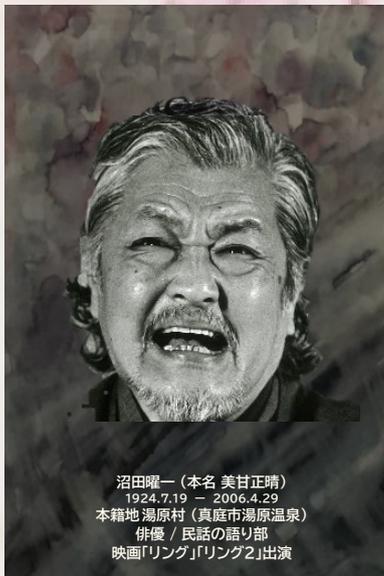
入場料 大人200円 中学生以下無料【休館日:火曜日】

岡山県真庭市湯原温泉

湯原温泉ミュージアム

0867-62-2526

湯原ゆかり 俳優 沼田曜一が語る 原爆の民話 おこりじぞう



原爆の民話「おこりじぞう」は、広島に投下された原爆で命を落とす少女を主人公とした悲しい物語。この物語を、戦争とシベリア抑留の体験を持つ画家で詩人の四國五郎が「こわいものなど描きたくはないのだが、こわいものを地上から無くするためには描かねばならない」との思いから描き上げた「絵」を背景(スライド)に、俳優 沼田曜一が、原作から自らの言葉で「語り文」を起こし、「私は、日本人の一人、一人の心の奥に祈るような思いをこめて、この話を語り続けてゆきたい」と渾身の「語り」(生前音源)が、映像『絵本 おこりじぞう』として甦る。

歴史に埋もれかけた『感動』を映像上映(10分)

広島の感動が

被爆地 広島で、画家 四國五郎 直筆の巨大パネルを 大紙芝居に見立て、現代の語り部 沼田曜一 が感動の語り。「原爆の民話 おこりじぞう」(共同作品 広島)

「82 平和のためのヒロシマ行動」

1982年(昭和57年)3月21日 広島市中央公園

写真提供:大島良子(津山市)



広島「感動」から42年。当時の「感動」をそのままに、四國五郎 直筆「原画」(スライド)を背景に、沼田曜一 渾身の「語り」(生前音源)による映像「絵本 おこりじぞう」(共同作品 湯原)が、沼田曜一 生誕100年(2024年)を記念して、ゆかりの地

湯原に甦る



湯原温泉ミュージアム 沼田曜一 生誕100年記念室